

Elazzio

SEAT COVER



TOYOTA
PRIUS PHV

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…> 03-04

シートカバー装着前の注意事項

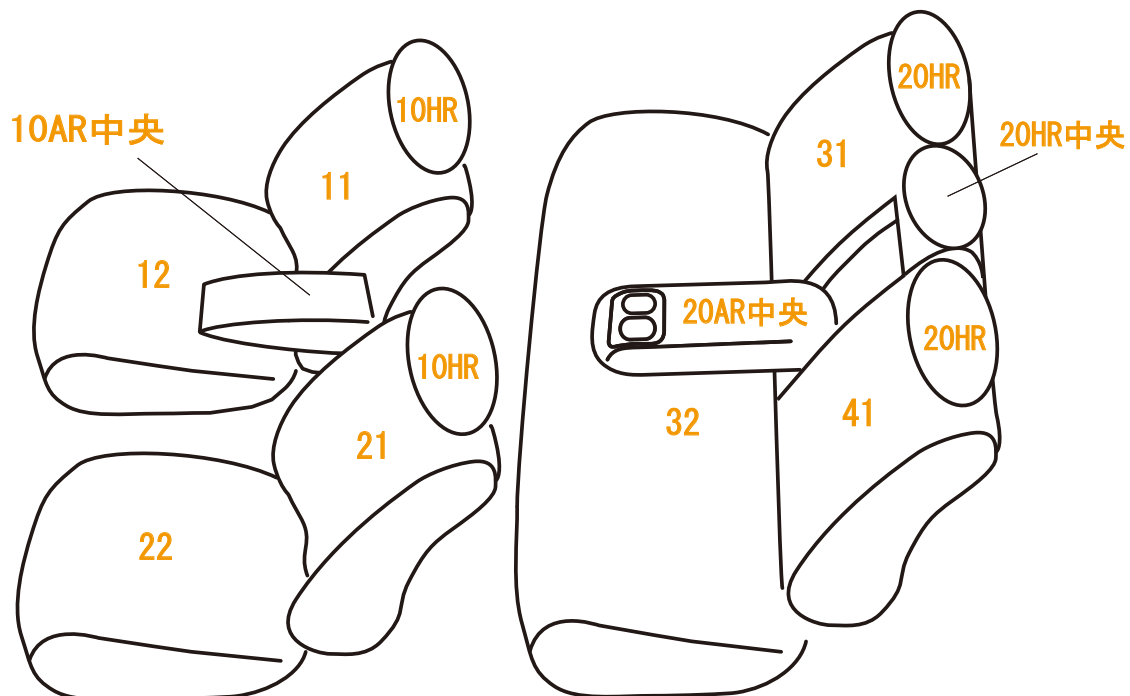
…> 05-22

シートカバーの装着方法

…> 23-24

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具

①



① クラッツィオ 専用ヘラ (付属)

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品 交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品 交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席に生じた傷、破れ、摩擦、シワ、ヘコミ、変型、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製糸を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）
その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輻への損傷、車輻の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

1 列目運転席座面の装着方法



- 1** カバーを取り付ける前に、シート背面の生地を外します。
シート底面にゴムで引っ掛けて固定されているので、ゴムの固定をほどき、図のように生地を外します。



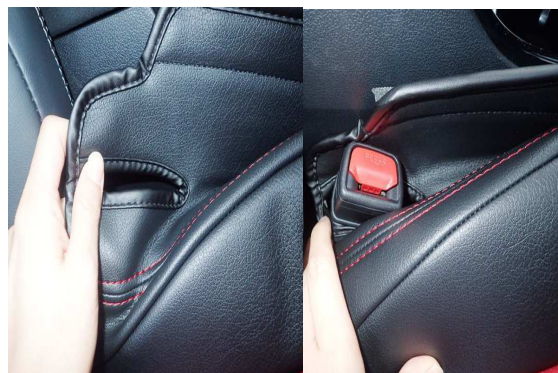
- 4** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。シートを前方へ倒しておくと、生地が入れ込みやすく、スムーズに作業が出来ます。



- 2** シートのラインに合わせてカバーを前から後ろへかぶせます。



- 5** 配線に注意しながら4番で入れ込んだ生地を背面から引き出します。



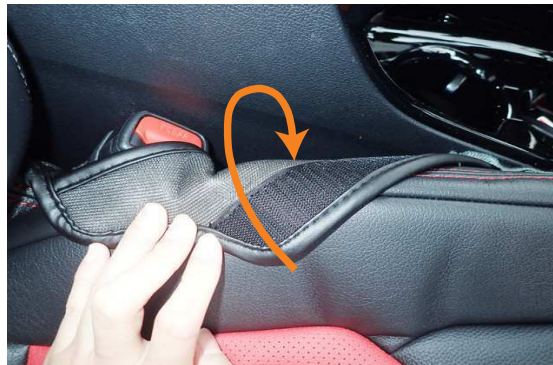
- 3** カバー内側には図のように加工穴が開いているので、シートベルトのバックルを加工穴に通します。



- 6** カバーの前側のベルトをシートの背面へ回します。この際ベルトはシートのスライドレバーの上を通して、配線に注意しながら背面へ回して下さい。



7 6番で背面に回したベルトを5番で引き出した生地についているバックルに通して固定します。



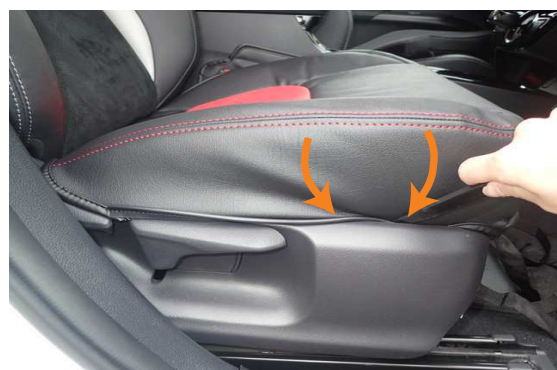
10 カバー内側面のマジックテープをシートに直接貼り付けて固定します。隙間が狭いので、シートの位置を調節して入れ込みやすい位置で作業を行ってください。



8 ベルトは①～③の順番でバックルに通して引き、カバーの前後を固定します。ベルトは強く引き過ぎると生地が裂けたり、カバーの表面が浮いてしまうので適度に調節して下さい。



11 カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。助手席も同様に取り付けます。



9 外側面の固定用部材をヘラ等を使用してシートのプラスチックの中へ入れ込みます。固定用部材が見えなくなるまでしっかりと奥まで入れ込んで下さい。

Step 2

1 列目運転席背もたれの装着方法



- 1** カバー両側面のファスナーを開いてシートにかぶせます。5ページ1番で外した生地をめくり上げて、カバーの中へ入れ込みます。



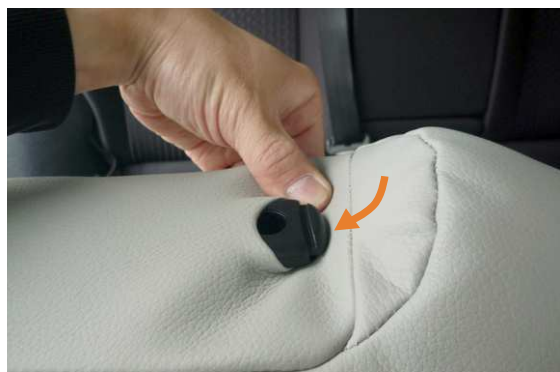
- 4** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。シートを前方へ倒しておくと、生地が入れ込みやすく、スムーズに作業が出来ます。



- 2** シートのラインに合わせて、カバーをシート全体にかぶせます。この際、カバーの先端が張るまでしっかりとかぶせて下さい。



- 5** 生地の両端に付いているマジックテープをシートとの隙間が広い中央部分から入れ込みます。この際、ねじれないように注意して入れ込んで下さい。背もたれを後ろへ倒した際に、マジックテープが見えなくなるまでしっかりと入れ込みます。



- 3** ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から出します。台座のフチに生地をしっかりと入れ込みます。
※本革を使用したカバーは革自体が伸びない為、加工穴が破れる恐れがありますが台座に隠れる範囲であれば問題ありません。



- 6** 4番で入れ込んだ生地を引き出します。この際、シートの配線に注意して、生地を引き出して下さい。



7 5番で入れ込んだマジックテープを引き出します。マジックテープは配線の外側に来るように中央部分から端へずらし、引き出して下さい。マジックテープ部分は強く引き過ぎると生地が破れたり、縫製糸が切れるので、慎重に作業を行って下さい。



8 図の①～③の手順でシートにカバーを馴染ませます。①シートラインに沿わせる様に生地を流します。②余った生地を中心へ寄せます。③寄せた生地を下へ流して6番と同様に背面から引き出します。全体的にたるみや浮きがなくなるまでこの作業を繰り返し行って下さい。



9 側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。



10 ファスナーの端はカバーの中へ入れ込みます。



11 シート背面下部と、6番で引き出した生地をマジックテープで固定します。



12 7番で引き出したマジックテープも11番と同様にカバーの背面下部のマジックテープと固定します。



13 カバー背面下のゴムに付属の金属フックを取り付けて、シートの底面に引っ掛けて固定します。



16 カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。助手席も同様に取り付けます。



14 シートの底面には図のように金属部分があくつかあるので、その部分にゴムが届く範囲で引っ掛けて固定をします。



15 カバーの側面下の生地を入れ込みます。

Step 3

2列目座面の装着方法

2列目座面シートは車体からシートを外してカバーの装着を行います。座面シートを外すにはかなり力を入れてシートを持ち上げる必要があります。怪我等をされないようにご注意ください。



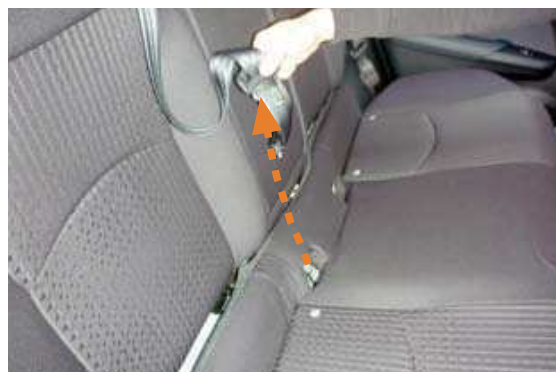
- 1** まずは図からシートを固定しているフックの位置を確認して下さい。車体側に受けがあり、シートにフックが2か所ずつあります。



- 2** フックの固定は真上にしっかりとシートを持ち上げて外します。シート裏のフックのすぐ横に手を添えて、片側ずつ持ち上げます。誤った位置を持ってシートを持ち上げると、シートのクッションのみがめくれるようになるので、ご注意ください。



- 3** フック2か所の固定が外れたら、シートを持ち上げた状態のシート裏で、3点式中央シートベルトの固定を外します。図はすでにシートベルトを外しています。中央シートベルトバックルの図の位置を、先端の細いもので押しと、シートベルトの固定が外れます。図では爪楊枝を使用しています。



- 4** 中央シートベルトをシートから抜き出します。



- 5** 固定を外したシートを、車外の作業が行いやすい場所へ運び出します。シートを運ぶ際は車体に傷を付けたりしないように慎重に運び出して下さい。



- 6** カバー裏に付いているベルト4本を、チャイルドシート固定用に開いているシートの穴に通します。中央2本のベルトはどこの穴にも通さないで、ご注意ください。



7 シート背面の図のコの字型のフックにカバーの加工穴を通します。



10 シートを裏返してカバー前後のベルト6本を固定します。



8 シート背面の両端に、カバーのマジックテープを直接貼り付けて固定します。



11 カバー側面の生地をシートの裏へしっかり回るようにかぶせます。



9 シートのラインに合わせて、カバーをシート全体にかぶせます。



12 カバーの側面から出ているヒモの方側で、図のように輪を作ります。



- 13** 11ページ12番で作った輪にもう片側のヒモを通します。通したヒモを引き、カバーの下周りを絞り込み結び留めます。



- 16** 2列目背もたれカバー装着後、シートを元に戻します。シートを車体に戻す際、シートベルトバックルをシートの加工穴に合わせて入れ込みます。



- 14** シートの裏は図のようになります。



- 17** シートベルトバックルの収納部にヘラなどを使用して生地を入れ込みます。



- 15** シートを表に向けてカバーのラインを整えます。シートベルトバックル部分の生地はまだ出したままにしておきます。シートは2列目背もたれカバー装着後、車体に戻します。



- 18** 10ページ3番で外した中央シートベルトをバックルに固定します。

Step 4

2列目背もたれの装着方法



- 19** シートベルトバックルとシートの間は大変狭いため、バックルがなかなか出てこない場合はシートベルトを差し込み引き出すと作業が行いやすくなります。



- 20** シートを車体に元通り固定して、カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。



- 1** カバーの装着を行う前に、トランク側からラゲージボードを外します。



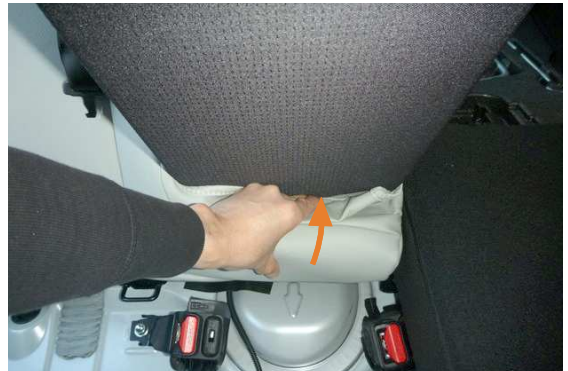
- 2** カバーの装着を行います。始めにカバーの加工穴に中央シートベルトを通します。



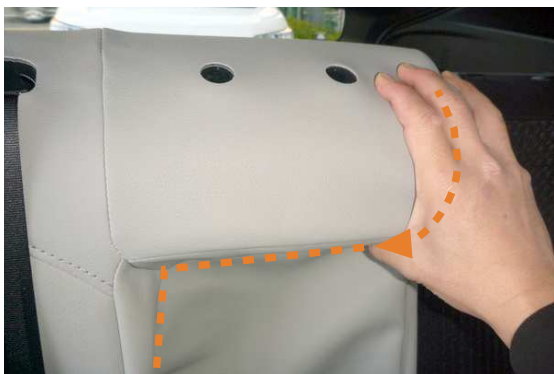
- 3** アームレストを斜めに倒してカバーの加工穴から出します。



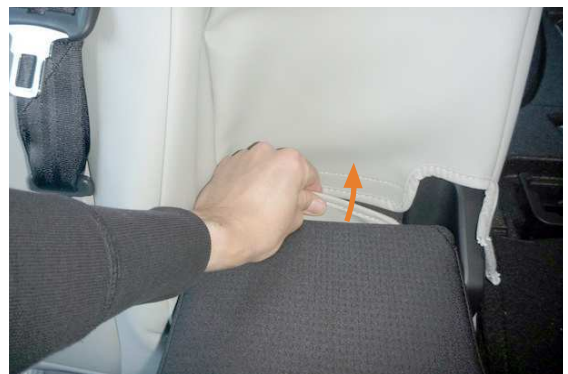
4 カバーをシートのラインに合わせて、シート全体にかぶせます。



7 アームレストの下から、生地を入れ込みます。生地が入り込みづらい場合は入れ込みようとしている手を添えたまま、アームレストを「倒す・起こす」を繰り返すことで、生地が徐々に入り込んでいきます。



5 アームレストの収納部は特にしっかりとシートのラインを整えます。



8 アームレストを倒して生地を引き出します。



6 ヘッドレストの台座を取り出します。



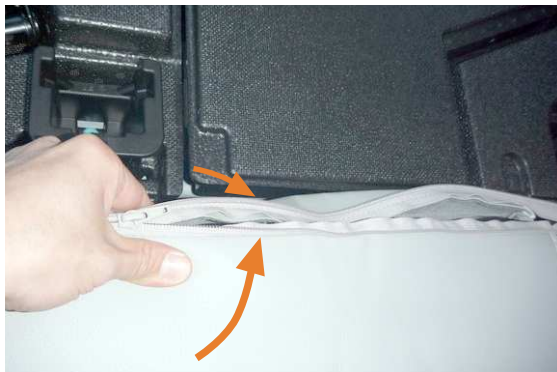
9 シートの下からカバーを入れ込みます。



- 10** シートを前に倒して14ページ9番で入れ込んだ生地を引き出します。この際座面シートを外しているので、シートを前に倒した際、カバーを傷付けたり、汚したりしないようにご注意ください。



- 13** カバー内側面のファスナーも生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。



- 11** 引き出した生地とカバーの背面下をファスナーで固定します。生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。



- 14** シートの内側です。アームレスト軸部分のプラスチック部のカバーは、図のような形状をしています。



- 12** ファスナーの端はカバーの中へ入れ込みます。



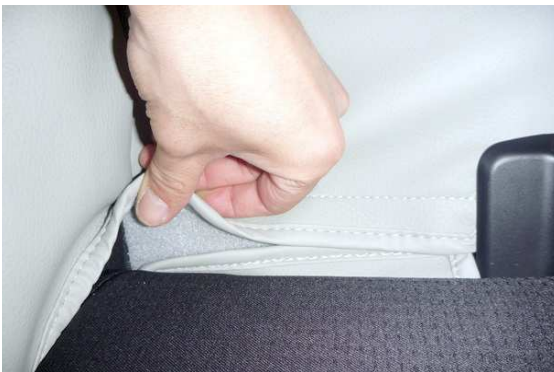
- 15** アームレスト軸部分のプラスチック部に、ヘラなどを使用して14番の生地を入れ込みます。



16 アームレスト軸部分の図のプラスチック部に、ヘラなどを使用して生地を入れ込みます。



19 中央シートベルトのフちに、ヘラなどを使用して生地を入れ込みます。中央シートベルトのプラスチック部はツメが外れやすくなっているので、作業は慎重に行ってください。



17 14ページ8番で引き出した生地とアームレスト収納部下の生地をマジックテープで固定します。
14ページ8番で引き出した生地は、アームレスト軸部分のプラスチック部に生地は入れ込みません。



20 図のシートを固定する受けの部分にカバーの加工穴があっているか確認して下さい。加工穴は少し大きめに開けていますが、ずれて受け部分を塞いで使用すると、生地が破れる恐れがあるので、ご注意ください。



18 リクライニングレバーのフちに、ヘラなどを使用して生地を入れ込みます。リクライニングレバー部のプラスチック部はツメが外れやすくなっているので、作業は慎重に行ってください。



21 カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれカバーの完成です。アームレスト収納部はアームレストカバー装着後、アームレストをしばらく背もたれ側に収めた状態にしておくとし生地がシートに馴染んでいきます。助手席側も形状は異なりますが、同様に取り付けます。

Step 5

ヘッドレストの装着方法



- 1** カバーの入り口部分を裏返して、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。ヘッドレストの先端まで生地が張るようにしっかりとかぶせて下さい。カバーは平らなプラスチックが付いている方が前です。



- 4** ヘッドレスト裏でプラスチックを固定します。



- 2** ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 5** プラフックの固定方法は、かぎ状のフックに平らな方のプラスチックを生地と一緒に折り返して、はめ込み固定します。



- 3** ヘッドレストをシートから外して、ヘッドレスト裏で生地を内へ寄せながらマジックテープを固定します。



- 6** カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。

2列目ヘッドレスト装着方法



7 2列目ヘッドレストは図の矢印方向に、ヘッドレストのラインに合わせて下から上へかぶせます。カバーは平らなプラスチックが付いている方が前です。



10 2列目ヘッドレストの裏は図のようになります。2列目ヘッドレストはカバーをかぶせやすくするために、軸周りの穴を大きめに開けています。



8 ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



11 カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。中央ヘッドレストも形状は異なりますが、同様に取り付けます。



9 ヘッドレスト裏で生地を内へ寄せながらマジックテープを固定して、1列目同様にブラックを固定します。

Step 6

1 列目アームレストの装着方法



- 1** カバーの前後を確かめます。図の点線のカーブの部分が短い方が前になります。



- 4** アームレストのフタを開けて入れ込んだ生地を引き出します。



- 2** アームレストのラインに合わせてカバーをかぶせます。



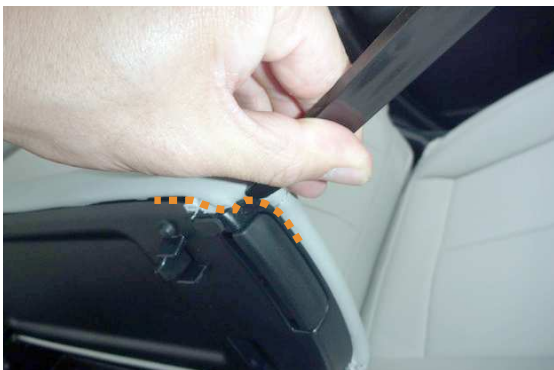
- 5** ここからはひたすらフチに生地を入れ込んでいきます。ヘラなどを使用して生地を入れ込みます。アームレストのフタを開けた状態で作業をするので、破損させないように生地を入れ込む際は、フタ部分をしっかりと支えて作業を行ってください。



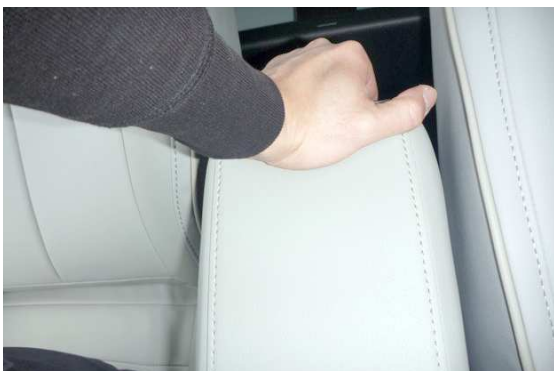
- 3** アームレストの助手席側です。アームレストのフタを開けながら隙間に生地を入れ込みます。



- 6** アームレストの先端部分に生地を入れ込みます。生地が入れ込みづらい場合は、ヘラのみを隙間に入れ、生地の入る角度を確認してから生地を入れ込むと作業が行いやすくなります。



7 アームレストの角は生地が重なり一番作業が大変になります。生地を入れ込みづらい場合は、ヘラなどを2本用意して、1本で隙間を広げるために差し込んだ状態にしてもう1本で生地を入れ込むと作業が行いやすくなります。



8 生地を入れ込んでいく際に、フタのツメが外れてしまう場合があります。ツメが外れた場合はフタを閉じて、上から押してツメを固定します。



9 アームレストのフタ裏後ろ側です。図のように生地が収まります。



10 アームレストのフタ裏側面です。図のように生地が収まります。



11 アームレストのフタ裏前側です。図のように生地が収まります。



12 カバーのラインを整えて、1列目アームレストの完成です。

Step 7

2列目アームレストの装着方法



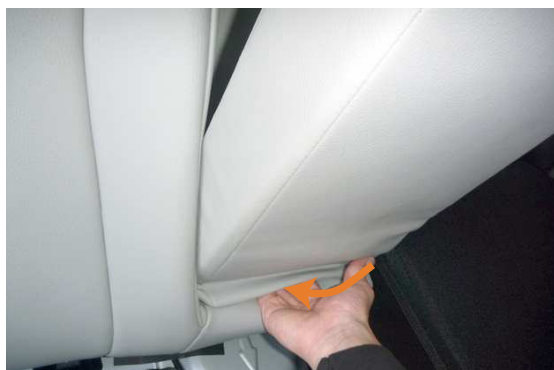
- 1** カバーの入り口を裏返して、アームレストのラインに合わせてかぶせます。この際アームレストの先端まで生地が張るように、しっかりとかぶせて下さい。



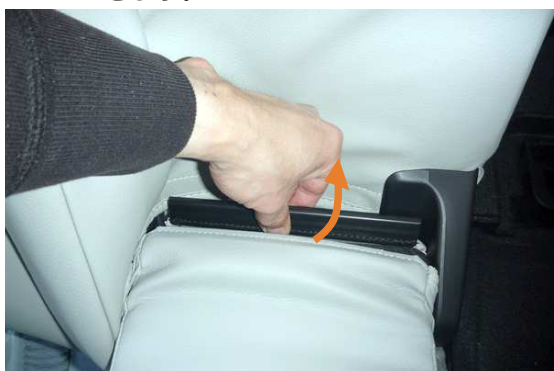
- 2** アームレストの助手席側付け根部分に、生地を巻き付けるようにかぶせます。



- 3** アームレスト全体にカバーをかぶせます。



- 4** アームレストの下から、先端にフックの付いた生地を入れ込みます。生地が入り込みづらい場合は入れ込もうとしている手を添えたままアームレストを「倒す・起こす」を繰り返すことで、生地が徐々に入り込んでいきます。



- 5** アームレストを倒して入れ込んだ生地を引き出します。



- 6** ヘッドレスト同様にプラフックで固定します。



- 7** アームレスト軸部分の生地を、ヘラなどを使用して隙間にしっかり入れ込みます。



- 8** ドリンクホルダーのフチに、ヘラなどを使用して生地を入れ込みます。



- 9** カバーのラインを整えて、2列目アームレストの完成です。

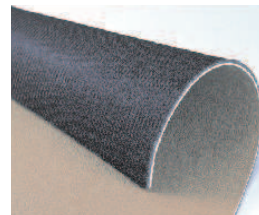


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。

パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

ウルトラスエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケツブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケツブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816